

定住自立圏に係る圏域振興モデルの実証

平成23年度

地域創富力高度化調査事業  
12団体 0.7億円

平成24年度

地域創富力高度化調査事業  
地域医療連携推進調査事業  
15団体 1.1億円

平成24年度

多自然地域を後背地とする居住拠点都市の振興に関する調査研究

研究会・シンポジウムの開催  
実態調査 8カ所 等  
0.3億円

平成25年度予算案

分野横断×都市と周辺地域の広域連携

1.4億円 (15圏域程度)

圏域全体の活性化を目指した分野横断的な取組を重点的に支援し、先進的なモデルを構築

- (例) 地域医療×地域公共交通 …圏域内の乗合タクシーを活用し、専門診療科を備えた中心市の中核病院と周辺市町村の診療所との病診連携を推進。
- 産業振興×教育 …デザインやネーミング等に高校生のアイデアを活かし、地域特産の天然素材を活用したハンドクリームを地元企業と連携して開発、販売することによって、職業実践教育と特産品の振興を併せて推進。
- 文化芸術×産業振興×ICT活用 …地域在住の職人や作家が制作した生活工芸品等を街中のギャラリーで展示し、街歩き観光客の増加を図るとともに、ウェブサイト上のネットショップ(多言語対応)等を活用し、高付加価値製品の海外への販促にもつなげ、若い後継者育成を通じて技の継承を目指す。

# 「定住自立圏・多自然拠点都市圏」推進調査事業 (H25予算案)

「定住自立圏」や「多自然拠点都市圏」について、圏域全体の活性化を目指した分野横断的な取組を重点的に支援し、他の圏域のモデルとなるような先進事例（都市と周辺地域の広域連携モデル）を構築する。

## 趣旨

定住自立圏構想は、平成21年度からの全国展開以降、『日本再生戦略～フロンティアを拓き、「共創の国」へ～』（平成24年7月31日閣議決定）にも位置付けられ、着実に取組が進んでいる。そこで、定住自立圏や多自然地域を後背地とする居住拠点都市を中心とする生活経済圏域について、圏域全体の活性化を目指した分野横断的な取組を重点的に支援する。

## 事業の概要

- 圏域全体の活性化を目指した分野横断的な取組を重点的に支援し、都市と周辺地域の先進的な広域連携モデルを構築。（分野横断×都市と周辺地域の広域連携）
- 定住自立圏における取組分野は、地域医療、福祉、教育、産業振興、環境、公共交通、ICT活用、地産地消、交流、移住、合同研修、人事交流など10分野を超えており、多様な類型（「地域医療」×「地域公共交通」、「産業振興」×「教育」、「文化芸術」×「産業振興」×「ICT活用」など）の取組が想定される。

## 所要経費

- 140百万円(15圏域程度) ※ 調査委託費

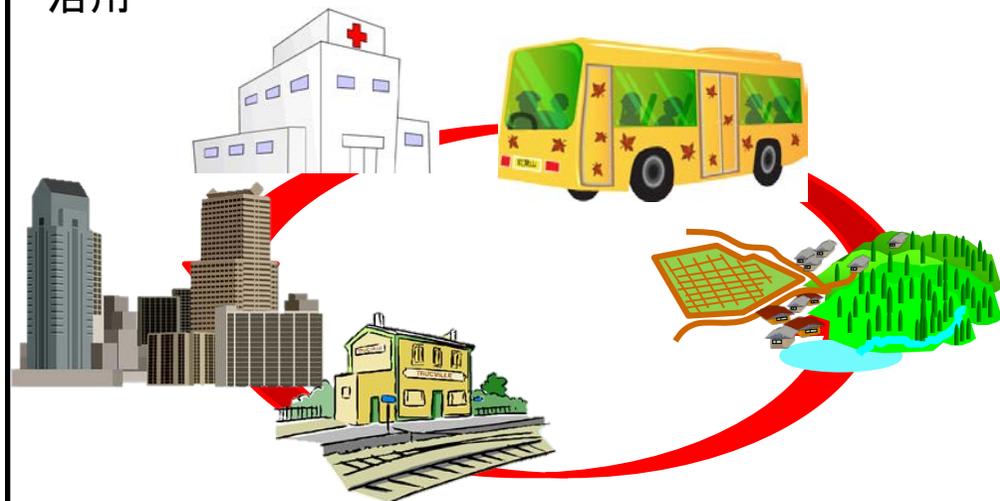
## 地域医療×地域公共交通

### 【事業概要】

地域のバス路線の維持が難しい中で、周辺町村も含めた圏域全体の住民が買い物、通院などに複合的に利用できる交通システムを構築。医療機関や医師会とも連携して、拠点病院等への通院手段を確保する。

### 【事業イメージ】

○高齢者や高校生などの交通弱者のために圏域全体でコミュニティバスや乗合タクシーを運行し、医療や買い物などの住民生活の足を確保するとともに、地域の医師会と連携して眼科、耳鼻科、歯科など周辺町村に専門診療科がない病院への送迎バスとしても活用



## 産業振興×教育

### 【事業概要】

圏域全体の活性化の拠点として、地元の教育機関と連携した地域づくりに取り組み、世代間交流や生涯学習を推進するとともに、地元企業と連携した人材育成等に取り組み、雇用創出や産業振興につなげる。

### 【事業イメージ】

- 高校生のクラブ活動の一環として、土日に地域の食材を使ったレストランを展開するとともに、地元企業と連携し、高校生のアイデアを最大限に引き出し、地域特産の天然素材を活かした製品を開発
- 産官学が連携して人材育成に取り組むことによって、地元企業のものづくりを支える技能をもった人材を育成するとともに、企業誘致にもつなげる



食物調理科の生徒のクラブ活動の一環として、レストランをオープン（三重県 相可高校）



産官学が連携した人材育成によって、地元企業のものづくりを支える人材の供給源に（山形県 長井工業高校）

## 文化芸術×産業振興

### 【事業概要】

文化芸術・産業振興の観点から、地域在住の職人や作家が制作した生活工芸品等を街中のギャラリーやウェブサイト上のネットショップ等で展示することにより、高付加価値製品の販促、観光客の増加、技の継承につなげるモデル事業を支援する。

### 【事業イメージ】

- 定住自立圏の単位で高度な技能等を持つ職人や作家の作品を紹介するギャラリー等を整備
- 古民家や空き家などを街歩きのポイントとして改修したギャラリーの整備、外国語表示や販売機能を兼ね備えたインターネット上のギャラリーの整備が考えられる。



空き店舗や空き家を多様な文化の交流拠点に活用(別府市)



ウェブサイト上で職人や作家の作品を外国語機能や販売機能をつけて紹介

## 産業振興×自然活用

### 【事業概要】

豊かな地域資源(自然、温泉、歴史・文化等)を活かした雇用を創出している多自然地域の特性に着目し、交流人口の拡大、自然環境の保全、域内循環の促進等の分野において、圏域全体に対する振興策を講じる。

### 【事業イメージ】

- 複数市町村が連携して広域観光ルートを作成し、圏域の魅力を全国にPRすることによって、交流人口の拡大を目指す
- 世界遺産への登録に向けて、圏域全体で自然環境の保全に取り組み、観光資源としての圏域の魅力を高める
- 地元の農林水産物や水資源を活用した商品を開発し、圏域全体の統一ブランドを確立することによって、自給力の向上と域内循環の促進に取り組む

